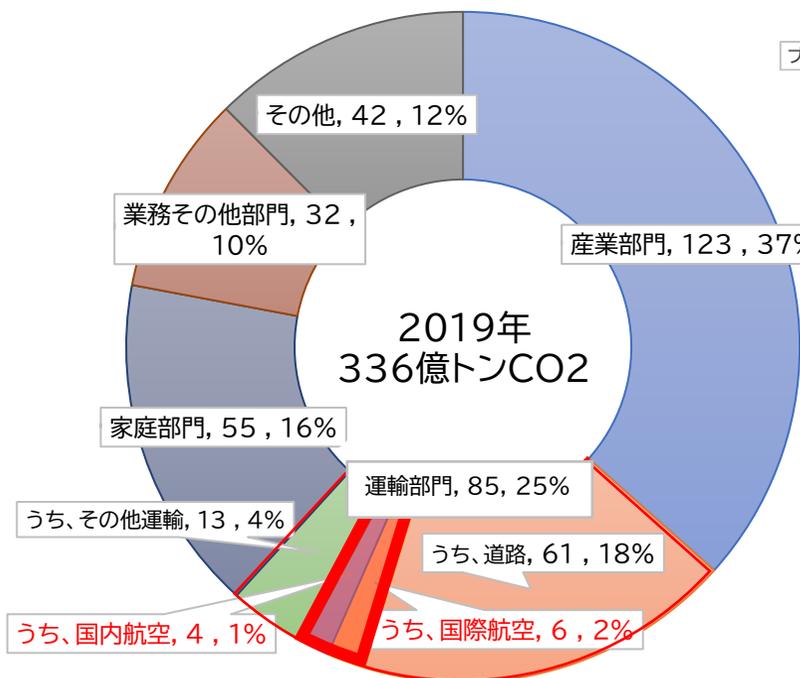


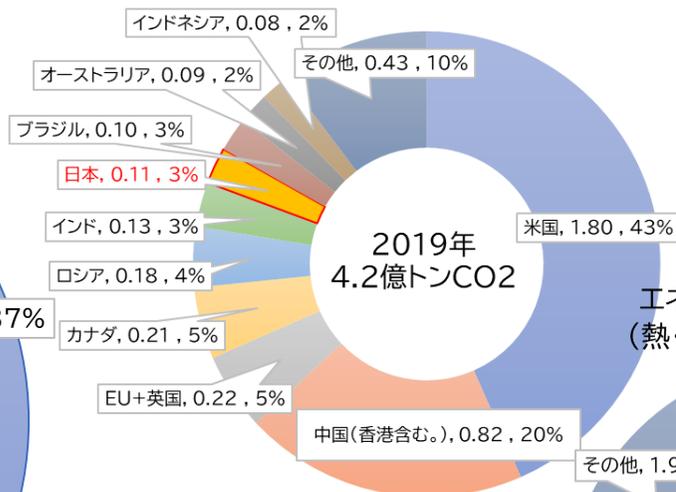
航空分野のCO2排出量(エネルギー起源)

- 2019年の世界全体のエネルギー起源CO2排出量は336億トンCO2
 - ✓ 航空分野のエネルギー起源CO2排出量は10億トンCO2(全体の3.1%、運輸部門の12%)
 - **国内航空:4.2億トンCO2** (全体の1.2%、運輸部門の4.9%) = 1.4億石油換算トン(約1.6億kl)
 - **国際航空:6.2億トンCO2** (全体の1.8%、運輸部門の7.3%) = 2.1億石油換算トン(約2.4億kl)
- (参考)2020年におけるSAF製造量は約6.3万kl (2020年消費量の約0.03%に相当)(ATAG, 2021より)

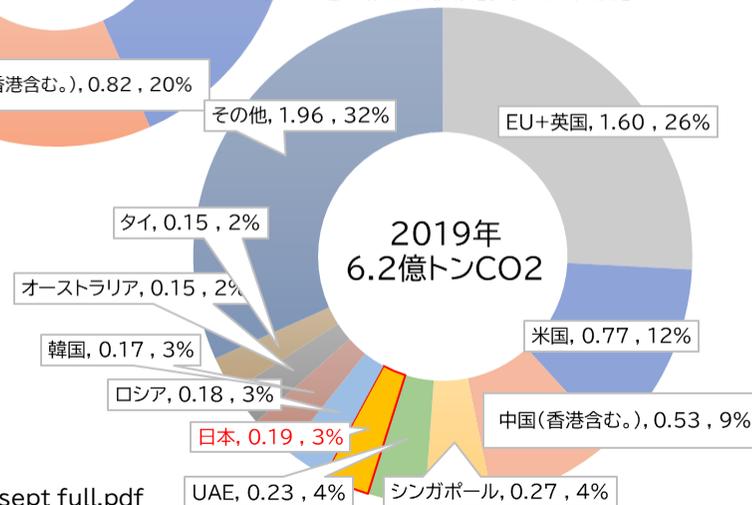
世界全体のエネルギー起源CO2排出量
(電気・配分後)【分野別】



国内航空分野のエネルギー起源CO2排出量
(熱・電気配分後)【国・地域別】



国際航空分野のエネルギー起源CO2排出量
(熱・電気配分後)【国・地域別】



出所)IEA “Greenhouse Gas Emissions from Energy 2021 EDITION” より作成
国際航空分野の排出量については、それぞれの国・地域から出発する航空便からの排出量を指す。
ATAG “Waypoint 2050”(2021), https://aviationbenefits.org/media/167417/w2050_v2021_27sept_full.pdf